



## 高山良二さんのお話を聞いて(6年生)

10月20日(月)に、6年生が、国際地雷処理・地域復興支援の会代表の高山良二さんのお話を聞きました。総合的な学習の時間「集まれ!地球の仲間たち」の学習の一環で高山さんをお招きし、国際理解、国際貢献について学びました。高山さんは、自衛官としてPKO活動に参加しカンボジアの地雷処理を経験されています。今でも、地雷処理だけでなく、地域復興のための支援を続けられています。

現地のライブ映像を見せていただきながら、子どもたちは国際貢献の現実を目の当たりにすることができました。貴重なお話を伺うことで、真の国際貢献とはどんなことなのか、また、自分らしく生きるとはどういうことなのかということ、子どもたちなりに考えるきっかけになりました。

高山良二様、ありがとうございました。

【高山良二さんの話を聞いた感想など】

🍷 本日は、カンボジアのことを教えてください

り、ありがとうございました。カンボジアでは、お米、キャッサバ、サトウキビからお酒を作っていて、世界で3回も金賞を受賞し、すごいお酒があることが分かりました。コショウやマンゴーも育てていて、バナナを使ったドライフルーツも作っていることが分かりました。最近では、バナナを袋に入れたものを作って、宇宙飛行士も食べられるものなどを作っていると聞いて、すごいと思いました。地雷は1年に対人地雷が156個、対戦車地雷が7個あり、不発弾もたくさんありますが、1年でたくさんの地雷を処理することができて、カンボジアの90%は安全な場所になっていることが分かりました。高山さんは、地雷処理やカンボジアで産業をおこすことに取り組んでいます。地雷処理だけでなく、カンボジアを復興させて学校をつくったり、お金を稼ぐためにものを作ってブランド化したりして、高山さんしかできないことをして、すごいなと思いました。

🍷 高山さんは、子どもが大好き、などの理由で、英会話、自炊、仏教などを学び、カンボジアへ行く準備や計画を9年前から1人でしていました。そして、カンボジアに行って地雷処理をしているので偉い人だなと思いました。カンボジアでの地雷処理でお金が足りなくなったり、地雷処理班の7人が亡くなったりするなど、問題が起きても仲間と助け合って解決しているところもすごいなと思いました。奥さんが病気になるとすぐに帰国するところも優しいと思いました。今は、4か月だけ帰国し、カンボジアの地雷は残り10%まで減ったそうです。お酒を作ったり、町おこしをしたりしている努力は、テレビ番組「アンビリバーボー」にも取り上げられました。「頑張るな、楽しみ」高山さんの言ったこの言葉を心に留めておきたいと思いました。僕は、高山さんのことを下学年に伝えていきたいです。



📌 高山さん、本日は、私たちのために潮見小学校に来てくださり、ありがとうございました。最初、カンボジアの人とカンボジアの様子を見た時、すごく自然が豊かな場所で、カンボジアの人たちも楽しそうだと感じました。犬が地面にたくさん寝転んでいるのはびっくりしました。ジャックフルーツでお酒を作っていると聞いたので、大人になったら一度飲んでみたいです。しかも、カンボジアのお酒が世界で入賞したと聞き、すごいなと思いました。また、お米、キャッサバ、サトウキビも作っていると聞きました。コショウは、世界で一番おいしいらしいので、一度かけてみたいです。現地の高山さんの部屋は、豪華だと思っていましたが、エアコンがなく簡素だったのでびっくりしました。地雷処理は、地雷に火をつけて処理すると聞いて、逃げ遅れたら死ぬかもしれないのに、高山さんは本当に命がけて地雷処理をしているのだなと思いました。地雷処理の映像を見るとすごく怖かったです。今では、カンボジアで安全な場所は、100%のうち90%だと聞きました。残りの10%の地雷処理も頑張ってください。応援しています。



📌 高山さんへ。潮見小学校に来てくださり、ありがとうございました。カンボジアのみなさんの様子を少しだけ知ることができました。高山さんが作っているお酒の話を聞いて、私も行きたいなと思いました。そして、高山さんが潮見小学校にいらっしゃる前に見たネットニュースで、地雷処理を一緒にしていた仲間が7人亡くなっていることも知りました。

高山さんが、その仲間の分まで精一杯頑張り、命がなくなっても、という覚悟をもってカンボジアで働いていることも知りました。今の私は、目の前で仲間が死んだら、もう地雷処理をしたくない、日本に帰りたい、と思います。ですから、高山さんは、私から見ると「憧れの輝くヒーロー」になりました。また、日本で見かけたら「高山さん、お元気ですか」と声を掛けたいです。そして、20歳になったら、高山さんが作ったお酒が飲みたいです。これからも、生き生きした笑顔で、優しい高山さんでいてください。今日聞いたお話は、一生忘れません。長きしてください。「頑張るな、楽しめ！」



そして、20歳になったら、高山さんが作ったお酒が飲みたいです。これからも、生き生きした笑顔で、優しい高山さんでいてください。今日聞いたお話は、一生忘れません。長きしてください。「頑張るな、楽しめ！」

## 防災センターの見学(3年生)

10月17日(金)に3年生が、松山市防災センター、松山市消防局中央消防署を見学しました。3年生は社会科で、消防に関する学習をしています。教室や教科書だけでは分からないことを、今回の見学で学ぶことができました。消火や避難の体験もすることができました。見聞きしたことをしっかりメモをしていましたし、帰路では消火栓の表示に注目して



いる子もたくさんいました。学校に帰ってから、見学したことを分かりやすくまとめたいと思います。今回は弁当持参での見学。公園でみんなと食事をしたり遊んだりしたことも、楽しい思い出になったようです。防災センター、中央消防署の皆様、ありがとうございました。

